

平成24年度保健文化賞候補者調書 **個人**の部 記入要領

- 応募の内容がこの調書により十分把握されるよう配慮する。
- 年度または年次を指定していない事項については、平成23年度について記入する。
- 記載事項が多くても追加用紙を使用せず、必ず所定用紙内に収める。
- 用紙は切り離し、候補者調書（応募用紙）のみ提出する。

※応募用紙は当社ホームページよりダウンロード可能。

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/company/dsr/society/contribution/welfare.html>

受付済 4/6
受付済 4/16

<11226>

<様式1> 「職歴」 などについてご記入ください。

- ・団体名称 : 団体に所属されている場合は、社格を含めた正式名を記入する。
- ・代表者役職・氏名 : 登録されている代表者の正式役職名称および氏名を記入する。
- ・実務担当者 : 本調書に関する照会先が調書作成者と異なる場合に記入する。
- ・職歴 : 「期間」は、職業に従事した期間を職業ごとに「〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月、〇〇年〇〇ヵ月間」と記入する。「項目」は、職業の名称を例えば「〇〇病院長」「〇〇会社社長」等具体的に記入する。

<様式2> 「学歴」「受賞歴」 などについてご記入ください。

- ・学歴 : 「期間」は、学校ごとに「〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月」と記入する。「項目」は、学校の名称を記入する。
- ・その他の役職歴 : 団体等の役職について有給、無給にかかわらず「職歴」の欄と同様に記入する。
- ・叙勲および褒章受章歴 : 過去に受章している場合は、受章年月と叙勲および褒章の種類を記入する。
- ・保健文化賞受賞歴 : 過去に個人として受賞または代表を務めていた団体が受賞している場合は、受賞年月と団体名を記入する。
- ・厚生労働大臣表彰歴 : 過去に個人として表彰または応募者が属するまたは属していた団体が表彰を受けている場合は、表彰を受けた年月と賞名、表彰事項、団体の場合は団体名を記入する。
- ・その他の表彰歴 : これまで受けた叙勲および褒章、保健文化賞・厚生労働大臣表彰以外の表彰について表彰・感謝状の別に、年月順で記入する。
「表彰者」は、表彰をした団体の名称および代表者の役職・氏名を記入する。なお、表彰者が国または地方公共団体である場合には、局長、知事、市町村長等の区別を明確に記入する。
「表彰事項」は、表彰の対象となった事項について、例えば「献血運動に貢献」「保健衛生事業に寄与」等のように記入する。

<様式3> 「活動の概要」についてご記入ください。

- ・活動の要旨 : 活動の要旨を100字以内で記入する。
- ・活動の概要 : 活動のポイントを記入する。特に力を入れた、あるいは入れている内容、特記すべき内容等を簡潔にまとめる。
- ・活動継続年数 : 応募の活動について、平成24年2月1日時点での継続年月数を記入する。期間が明確であれば「〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月」と記入し、継続している場合には「〇〇年〇〇月～継続中」と記入する。

<様式4>「活動の業績」についてご記入ください。

- ・取組内容を時系列に記入する。
- ・各々の取組内容について期間が明確であれば、「〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日」と記入し、継続している場合には「〇〇年〇〇月〇〇日～継続中」と記入する。
- ・添付する資料がある場合は資料名を記入する。活動状況が客観的にわかるような写真、新聞、雑誌の切り抜き等で3種類までとする。
- ・再応募の場合は、前回応募時以降の業績についても記入する。

<様式5>「活動の成果」についてご記入ください。

- ・活動全体を簡潔に総括する。
- ・抽象的表現にかたよらないよう、具体的に、例えばその成果を裏付ける平均余命、医療費、死亡率、受診率等の評価すべき根拠となる数値等をもって記入する。（「平成24年度保健文化賞候補者調書 団体の部 記入要領」中の<様式7>参照）
- ・再応募の場合は、前回応募時以降の成果についても記入する。

<様式6>「将来における活動計画」についてご記入ください。

- ・具体的に予定されている事業、将来の活動の方向性等を記入する。

<様式7>「推薦者名」「推薦事項」「推薦理由」については推薦者をご記入ください。

- ・推薦者：団体が推薦する場合は、推薦団体の名称および代表者の役職・氏名ならびに住所を記入する。
個人が推薦する場合は、推薦者の職業および氏名ならびに住所を記入する。
推薦者の印を必要とする。（団体からの推薦の場合は公印とする。）
担当者及び連絡先は、推薦者の実務担当者を記入する。
推薦者が複数の場合は推薦者の人数分コピーして使用する。
- ・推薦事項：推薦する活動について、その活動内容の特徴を記入する。例えば「総合的な健康増進事業の展開」「地区住民を対象とした保健衛生活動の推進」等のように簡潔にまとめる。
- ・推薦理由：推薦する活動について、すぐれている点、評価すべき点等、推薦する理由を具体的に、例えばその成果を裏付ける平均余命、医療費、死亡率、受診率等の評価すべき根拠となる数値等をもって記入する。